

看護職員の負担軽減及び処遇改善に関する取り組みについて

当院では、良質な医療を継続的に提供するという基本的な考えの下、
看護師等の医療の専門職が専門性を必要とする業務に専念することにより、効率的な業務運営
が、なされるよう、医師、看護師の採用、処遇改善、医師事務作業補助者の配置、薬剤師、看護
補助者、理学療法士による役割分担を進めることにより、看護職員の負担軽減に関する取り組み
を行っています。

項目	取り組み
看護職員と多職種との業務分担	薬剤師・理学療法士・作業療法士・事務部との連携
看護補助者の配置	他部所からの異動による配置強化
多様な勤務形態の導入	短時間正規雇用の促進
妊娠・子育て・介護中の看護職員に対する配慮	院内保育所・夜勤の減免制度等